

## 内航海運における輸送動向調査結果について[2023.3]

内航海運の貨物船・油送船の主要元請オペレータ 58 社における輸送量（内航輸送量全体の 80%以上を占める）について、毎月末に調査を行っている。

2023 年 3 月末の調査結果は以下の通りとなった。

### ◆ 貨物船と油送船を合計した輸送量は前年同月比 96%となった。

貨物船は紙・パルプ、自動車が増加した一方で、鉄鋼、原料、燃料、雑貨の 4 品目で減少、セメントは横ばいとなった結果、前年同月比では減少となった。油送船は高压液化を除き全品目で減少したため、7 ヶ月連続で前年同月の水準を割り込む結果となった。例年見られる年度末の輸送の盛り上がりは今回見られなかった。

### 貨物船の概要

2023 年 3 月（実績値）における貨物船の輸送量は、18,332 千トンで前年同月比 99%（前々年同月比 95%）、前月比で 110% となっている。

輸送主要品目別に前年同月比（前々年同月比）を見ると、鉄鋼は 86%（前々年同月比 81%）。鉄鋼需要の不振から輸送需要が低水準で推移している。年度末の輸送の盛り上がりは今月は見られなかった。

原料は 94%（前々年同月比 93%）。セメントや鉄鋼の需要減少に伴い原料輸送の減少が見られている。

燃料は 96%（前々年同月比 97%）。今月もコークスは好調な送り込みが見られたが、石炭の輸送は大きく減少が見られたため、全体としては減少となった。

紙・パルプは 101%（前々年同月比 89%）。引き続き、木材輸送が旺盛となり全体を押し上げた反面、紙の輸送は減少している。

雑貨は 99%（前々年同月比 100%）。コンテナについては農産品、林産品、南半球からの冷凍食品等の横持ち輸送が好調となった。一般雑貨については、製品価格の値上げから消費の落ち込みが見られて輸送量は減少しているほか、運航便の停止や運休も見られているため、全体としては微減となった。

自動車は 115%（前々年同月比 105%）。引き続き、供給制約の影響が解消しつつあり、前年同月水準が低く反動増が見ら

れている。新車の出荷のほか中古車の輸送も回復している。

セメントは100%（前々年同月比99%）セメントの需要に変化は見られず、前年同月比で横ばいとなった。

## 油送船の概要

2023年3月（実績値）における油送船の輸送量は、9,209千kl・千トンで前年同月比93%（前々年同月比98%）、前月比で106%となっている。

黒油は86%（前々年同月比89%）。前年同月は3月16日に発生した福島県沖地震の影響で、東京・東北電力管内の複数の石炭火力発電所が停止したため、バックアップ電源である石油火力発電所への輸送が増加していた為、今月はその反動減となっている。さらに、今月は記録的な気温の上昇から需要は減少が見られた。また、製油所間転送も減少傾向が続いている。

白油（ガソリン・灯油・軽油）は96%（前々年同月比105%）。移動制限の緩和や訪日観光客の増加等によりジェット燃料は順調である。一方で、記録的な気温の上昇に伴い灯油の需要は伸び悩みが見られた。引き続き、一部の製油所では定期修理並びにトラブルに伴う転送が発生している。

ケミカルは93%（前々年同月比95%）。市況の悪化により低水準な輸送が継続している。市況の悪さから例年よりも早く定期修理に入るエチレンプラントも出てきている。このような中、船舶稼働率の低下や船員不足等により一部で停船が発生している。

高圧液化は104%（前々年同月比93%）LPG、塩ビモノマー、液体アンモニア、エチレンと増加が見られたが、前年同月が低い水準であったため反動増となった。

高温液体は71%（前々年同月比73%）。アスファルトは製油所間転送が若干増加しただけに止まったほか、その他の高温液体や硫黄も大きく減少して、高温液体としては低調な輸送水準となった。

耐腐食は92%（前々年同月比96%）。苛性ソーダについては持ち直しが見られたが、硫酸やその他の腐食性液体の減少が続いている。

◆2022年度の主要オペ58社輸送実績について

貨物船は前年同期比で上半期は95%、下半期は100%となった。年間を通して見ると雑貨と自動車の2つが前年の輸送量を上回ったのに対し、鉄鋼、原料、燃料、紙・パルプ、セメントは下回った結果、貨物船合計で前年対比97%となった。

鉄鋼は自動車生産の供給制約の影響もあり需要の低迷が継続した。年後半には9月～翌1月まで東日本にある高炉で改修工事が入った影響も見られた。鉄鋼製品の在庫高が解消されず、年度末にかけて盛り上がり欠ける状況となった。

原料（石灰石等）は鉄鋼、セメントの需要低迷に伴い減少が続いた。

燃料（石炭・コークス）は上半期について広野、磯子等各石炭火力発電所のトラブルが重なった上に、愛知の明治用水頭首工で発生した漏水事故から碧南火力発電所が停止したため輸送量の大幅な減少が見られたが、下半期はトラブルの解消から回復した。

紙・パルプは需要低迷が見られており、下半期において一部の九州航路で製紙工場から紙製品の出荷がなくなっている。一方で、同じく下半期に入り木材の輸送について増加傾向が見られて全体を押し上げている。

雑貨は前年度に見られた巣ごもり需要による宅配貨物の輸送が剥落した一方、コロナ禍で初めて行動制限のない夏休みシーズンを迎え、飲料水や食料品等の出荷は高水準で推移した。北海道航路では前年干魃被害で低迷していた農産品の出荷は、今年は順調な送り込みが見られたほか、2022年10月に見られた食品等の値上げ前の駆け込み需要が一部見られたが、その後、商品価格の度重なる上昇から消費の落ち込みが見られ、歳末や年度末の輸送は盛り上がり欠けた。コンテナについては円安を背景とした自動車部品のCKD輸出の横持ち輸送が顕著となった。

自動車は半導体不足等供給制約により長らく減少傾向にあったが、供給制約が解消されて2022年8月以降は前年水準を上回る輸送量で推移した。

セメントは工事案件はあるものの人手不足や資材・部材の価格の上昇による入札不調もあり販売の伸びは鈍く、前年水準を下回る輸送量で推移した。

油送船においては、2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻や欧米先進国の金利引き上げの動きによる景気後退懸念等による原油価格の上昇のほか、製油所トラブルや中国のゼロコロナ政策等により輸送需要は大きく影響を受けた。上半期・下半期別で見ると黒油の上半期のみ前年対比増加となった以外は、全ての品目・期別において前年水準を下回り、油送船合計では前年対比97%となった。

黒油は上半期において2022年3月16日に発生した福島沖地震で東京・東北電力管内の石炭火力発電所の停止により、石油火力発電所向けの黒油の輸送が一時的に増加した。また、LNG 価格上昇に伴う石油火力発電所向けの輸送や猛暑による需要の高まりも見られたが、下半期においては電気価格の高騰、記録的な暖冬もあり輸送は落ち着いたものとなった。白油（ガソリン・灯油・軽油）は移動制限の緩和や旅行支援等によるジェット燃料需要の回復が見られている一方で、原油価格の高騰等もありガソリンは需要が減少している。灯油は暖冬の影響から需要の鈍化があった。製油所の装置不具合により転送需要が見られた。ケミカルは需要の減少や中国のゼロコロナ政策による都市封鎖から輸出の停滞、事業所の稼働停止もあり低迷した。高圧液化や高温液体、耐腐食についても大規模な定期修理の影響や市況の悪化もあり低水準に推移した。

【貨物船】内航輸送主要元請オペ(2023年3月分)輸送実績推移表

単位:千トン

分類	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~3月累計
	回答社数	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
鉄鋼	当年	3,188	3,151	2,996	3,111	3,152	2,935	3,575	3,119	3,145	2,875	2,776	3,120	37,143
	前年	3,457	3,503	3,562	3,557	3,344	3,505	3,821	3,434	3,553	3,449	3,212	3,621	42,018
	前々年	2,686	2,390	2,151	2,284	2,547	2,552	3,204	3,276	3,295	3,058	3,216	3,872	34,532
	前年対比	0.92	0.90	0.84	0.87	0.94	0.84	0.94	0.91	0.88	0.83	0.86	0.86	0.88
	前々年対比	1.19	1.32	1.39	1.36	1.24	1.15	1.12	0.95	0.95	0.94	0.86	0.81	1.08
15社	(前月比)	-	(0.99)	(0.95)	(1.04)	(1.01)	(0.93)	(1.22)	(0.87)	(1.01)	(0.91)	(0.97)	(1.12)	-
原料 (石灰石、スラグ等)	当年	3,818	3,991	3,833	3,999	4,141	3,594	3,984	3,840	3,883	3,650	3,581	3,922	46,235
	前年	3,945	4,171	4,031	4,371	4,130	4,083	4,269	3,990	4,108	4,081	3,731	4,176	49,086
	前々年	3,754	3,524	3,640	3,785	3,868	3,640	4,186	4,145	4,524	3,790	3,415	4,202	46,472
	前年対比	0.97	0.96	0.95	0.91	1.00	0.88	0.93	0.96	0.95	0.89	0.96	0.94	0.94
	前々年対比	1.02	1.13	1.05	1.06	1.07	0.99	0.95	0.93	0.86	0.96	1.05	0.93	0.99
20社	(前月比)	-	(1.05)	(0.96)	(1.04)	(1.04)	(0.87)	(1.11)	(0.96)	(1.01)	(0.94)	(0.98)	(1.10)	-
燃料 (石炭、コークス)	当年	1,008	904	1,080	1,400	1,380	1,207	1,424	1,462	1,470	1,420	1,314	1,270	15,339
	前年	1,242	1,454	1,502	1,550	1,581	1,430	1,310	1,407	1,601	1,366	1,281	1,322	17,045
	前々年	1,099	1,009	1,047	1,244	1,421	1,325	1,181	1,119	1,551	1,417	1,302	1,311	15,027
	前年対比	0.81	0.62	0.72	0.90	0.87	0.84	1.09	1.04	0.92	1.04	1.03	0.96	0.90
	前々年対比	0.92	0.90	1.03	1.13	0.97	0.91	1.21	1.31	0.95	1.00	1.01	0.97	1.02
14社	(前月比)	-	(0.90)	(1.19)	(1.30)	(0.99)	(0.87)	(1.18)	(1.03)	(1.01)	(0.97)	(0.92)	(0.97)	-
紙・パルプ	当年	144	140	133	130	131	123	154	163	139	129	137	144	1,666
	前年	158	165	155	159	145	133	138	133	138	131	136	142	1,734
	前々年	148	130	120	127	136	125	148	149	144	142	148	162	1,678
	前年対比	0.91	0.85	0.86	0.82	0.90	0.92	1.11	1.23	1.01	0.99	1.00	1.01	0.96
	前々年対比	0.97	1.07	1.11	1.03	0.97	0.99	1.04	1.09	0.96	0.91	0.92	0.89	0.99
12社	(前月比)	-	(0.97)	(0.95)	(0.98)	(1.01)	(0.94)	(1.25)	(1.06)	(0.85)	(0.93)	(1.06)	(1.05)	-
雑貨 (一般雑貨、コンテナ等)	当年	2,440	2,274	2,324	2,451	2,335	2,205	2,451	2,289	2,236	2,035	2,124	2,381	27,544
	前年	2,393	2,030	2,353	2,332	2,182	2,270	2,334	2,242	2,278	2,097	2,085	2,397	26,994
	前々年	2,118	1,748	1,972	2,189	2,071	2,184	2,398	2,251	2,359	1,955	2,021	2,370	25,635
	前年対比	1.02	1.12	0.99	1.05	1.07	0.97	1.05	1.02	0.98	0.97	1.02	0.99	1.02
	前々年対比	1.15	1.30	1.18	1.12	1.13	1.01	1.02	1.02	0.95	1.04	1.05	1.00	1.07
21社	(前月比)	-	(0.93)	(1.02)	(1.05)	(0.95)	(0.94)	(1.11)	(0.93)	(0.98)	(0.91)	(1.04)	(1.12)	-
自動車	当年	3,486	2,449	3,395	3,679	2,958	3,868	4,149	3,764	3,847	3,544	4,355	4,971	44,464
	前年	3,885	2,943	3,710	3,930	2,739	2,714	2,985	3,523	3,584	2,873	3,552	4,327	40,764
	前々年	2,831	2,083	3,107	3,828	3,169	4,064	4,409	4,103	3,763	3,581	4,078	4,739	43,755
	前年対比	0.90	0.83	0.92	0.94	1.08	1.43	1.39	1.07	1.07	1.23	1.23	1.15	1.09
	前々年対比	1.23	1.18	1.09	0.96	0.93	0.95	0.94	0.92	1.02	0.99	1.07	1.05	1.02
12社	(前月比)	-	(0.70)	(1.39)	(1.08)	(0.80)	(1.31)	(1.07)	(0.91)	(1.02)	(0.92)	(1.23)	(1.14)	-
セメント	当年	2,273	2,315	2,353	2,435	2,429	2,228	2,662	2,477	2,492	2,170	2,343	2,524	28,700
	前年	2,350	2,367	2,450	2,429	2,292	2,393	2,685	2,534	2,574	2,268	2,392	2,513	29,245
	前々年	2,259	2,144	2,465	2,450	2,470	2,244	2,707	2,804	2,792	2,069	2,252	2,544	29,200
	前年対比	0.97	0.98	0.96	1.00	1.06	0.93	0.99	0.98	0.97	0.96	0.98	1.00	0.98
	前々年対比	1.01	1.08	0.95	0.99	0.98	0.99	0.98	0.88	0.89	1.05	1.04	0.99	0.98
13社	(前月比)	-	(1.02)	(1.02)	(1.03)	(1.00)	(0.92)	(1.19)	(0.93)	(1.01)	(0.87)	(1.08)	(1.08)	-
貨物船 合計	当年	16,357	15,223	16,113	17,205	16,526	16,160	18,399	17,113	17,211	15,823	16,628	18,332	201,092
	前年	17,430	16,632	17,762	18,327	16,413	16,530	17,542	17,262	17,837	16,266	16,389	18,497	206,887
	前々年	14,895	13,028	14,503	15,907	15,681	16,133	18,233	17,847	18,428	16,012	16,433	19,200	196,300
	前年対比	0.94	0.92	0.91	0.94	1.01	0.98	1.05	0.99	0.96	0.97	1.01	0.99	0.97
	前々年対比	1.10	1.17	1.11	1.08	1.05	1.00	1.01	0.96	0.93	0.99	1.01	0.95	1.02
39社	(前月比)	-	(0.93)	(1.06)	(1.07)	(0.96)	(0.98)	(1.14)	(0.93)	(1.01)	(0.92)	(1.05)	(1.10)	-

※過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

【油送船】内航輸送主要元請オペ(2023年3月分)輸送実績推移表

単位:千KL・千トン

分類	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~3月累計
	回答社数	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
黒油	当年	2,302	2,239	2,219	2,293	2,400	2,121	2,277	2,300	2,424	2,538	2,240	2,158	27,511
	前年	2,280	2,042	2,211	2,300	2,252	2,038	2,328	2,329	2,494	2,546	2,373	2,524	27,718
	前々年	2,108	1,946	1,967	1,994	2,091	1,910	2,181	2,556	2,493	2,630	2,268	2,420	26,561
	前年対比	1.01	1.10	1.00	1.00	1.07	1.04	0.98	0.99	0.97	1.00	0.94	0.86	0.99
	前々年対比	1.09	1.15	1.13	1.15	1.15	1.11	1.04	0.90	0.97	0.97	0.99	0.89	1.04
16社	(前月比)	—	(0.97)	(0.99)	(1.03)	(1.05)	(0.88)	(1.07)	(1.01)	(1.05)	(1.05)	(0.88)	(0.96)	—
白油	当年	4,592	4,693	4,588	4,915	4,940	4,276	4,880	4,899	4,946	5,247	4,835	5,290	58,100
	前年	4,704	4,765	4,886	4,823	4,783	4,667	5,067	4,919	5,320	5,500	4,655	5,484	59,573
	前々年	4,545	4,112	4,675	5,006	5,040	4,633	5,021	5,128	5,315	5,241	4,859	5,062	58,637
	前年対比	0.98	0.98	0.94	1.02	1.03	0.92	0.96	1.00	0.93	0.95	1.04	0.96	0.98
	前々年対比	1.01	1.14	0.98	0.98	0.98	0.92	0.97	0.96	0.93	1.00	1.00	1.05	0.99
11社	(前月比)	—	(1.02)	(0.98)	(1.07)	(1.00)	(0.87)	(1.14)	(1.00)	(1.01)	(1.06)	(0.92)	(1.09)	—
ケミカル	当年	677	660	714	761	752	660	731	706	703	739	628	670	8,401
	前年	674	776	757	796	825	782	766	781	677	785	675	720	9,013
	前々年	632	569	554	615	619	547	623	648	703	688	670	707	7,574
	前年対比	1.00	0.85	0.94	0.96	0.91	0.84	0.95	0.90	1.04	0.94	0.93	0.93	0.93
	前々年対比	1.07	1.16	1.29	1.24	1.21	1.21	1.17	1.09	1.00	1.07	0.94	0.95	1.11
14社	(前月比)	—	(0.98)	(1.08)	(1.07)	(0.99)	(0.88)	(1.11)	(0.97)	(0.99)	(1.05)	(0.85)	(1.07)	—
高圧液化 (LPG、塩ビモノマー等)	当年	488	486	462	507	492	451	513	488	593	579	530	574	6,162
	前年	626	533	498	533	566	561	589	577	625	628	576	551	6,864
	前々年	480	416	372	429	473	421	499	559	632	661	577	617	6,135
	前年対比	0.78	0.91	0.93	0.95	0.87	0.80	0.87	0.85	0.95	0.92	0.92	1.04	0.90
	前々年対比	1.02	1.17	1.24	1.18	1.04	1.07	1.03	0.87	0.94	0.88	0.92	0.93	1.00
14社	(前月比)	—	(1.00)	(0.95)	(1.10)	(0.97)	(0.92)	(1.14)	(0.95)	(1.21)	(0.98)	(0.92)	(1.08)	—
高温液体 (アスファルト、硫黄等)	当年	103	80	91	85	98	83	95	93	87	82	75	87	1,058
	前年	106	108	112	118	94	101	122	112	102	112	96	122	1,305
	前々年	67	90	98	95	103	107	100	118	123	114	103	118	1,237
	前年対比	0.97	0.74	0.81	0.72	1.04	0.83	0.78	0.83	0.85	0.74	0.78	0.71	0.81
	前々年対比	1.54	0.89	0.93	0.89	0.95	0.78	0.95	0.79	0.70	0.72	0.72	0.73	0.85
7社	(前月比)	—	(0.77)	(1.14)	(0.93)	(1.16)	(0.85)	(1.14)	(0.98)	(0.93)	(0.95)	(0.90)	(1.16)	—
耐腐食 (硫酸、苛性ソーダ等)	当年	404	395	391	413	416	379	404	428	401	410	397	429	4,868
	前年	426	376	396	496	454	436	469	441	447	474	414	465	5,294
	前々年	418	362	362	381	399	347	388	408	417	433	419	449	4,783
	前年対比	0.95	1.05	0.99	0.83	0.92	0.87	0.86	0.97	0.90	0.86	0.96	0.92	0.92
	前々年対比	0.96	1.09	1.08	1.09	1.04	1.09	1.04	1.05	0.96	0.95	0.95	0.96	1.02
12社	(前月比)	—	(0.98)	(0.99)	(1.06)	(1.01)	(0.91)	(1.07)	(1.06)	(0.94)	(1.02)	(0.97)	(1.08)	—
油送船 合計	当年	8,565	8,553	8,464	8,974	9,097	7,970	8,901	8,915	9,152	9,595	8,704	9,209	106,099
	前年	8,816	8,600	8,862	9,067	8,974	8,585	9,341	9,160	9,665	10,045	8,789	9,865	109,768
	前々年	8,249	7,495	8,027	8,520	8,726	7,965	8,811	9,417	9,683	9,766	8,895	9,373	104,927
	前年対比	0.97	0.99	0.96	0.99	1.01	0.93	0.95	0.97	0.95	0.96	0.99	0.93	0.97
	前々年対比	1.04	1.14	1.05	1.05	1.04	1.00	1.01	0.95	0.95	0.98	0.98	0.98	1.01
28社	(前月比)	—	(1.00)	(0.99)	(1.06)	(1.01)	(0.88)	(1.12)	(1.00)	(1.03)	(1.05)	(0.91)	(1.06)	—

※過去に発表済みの輸送量について、発表後に修正した品目がある。

2022年度 内航輸送主要元請オペ 輸送実績推移表<前年同期対比>

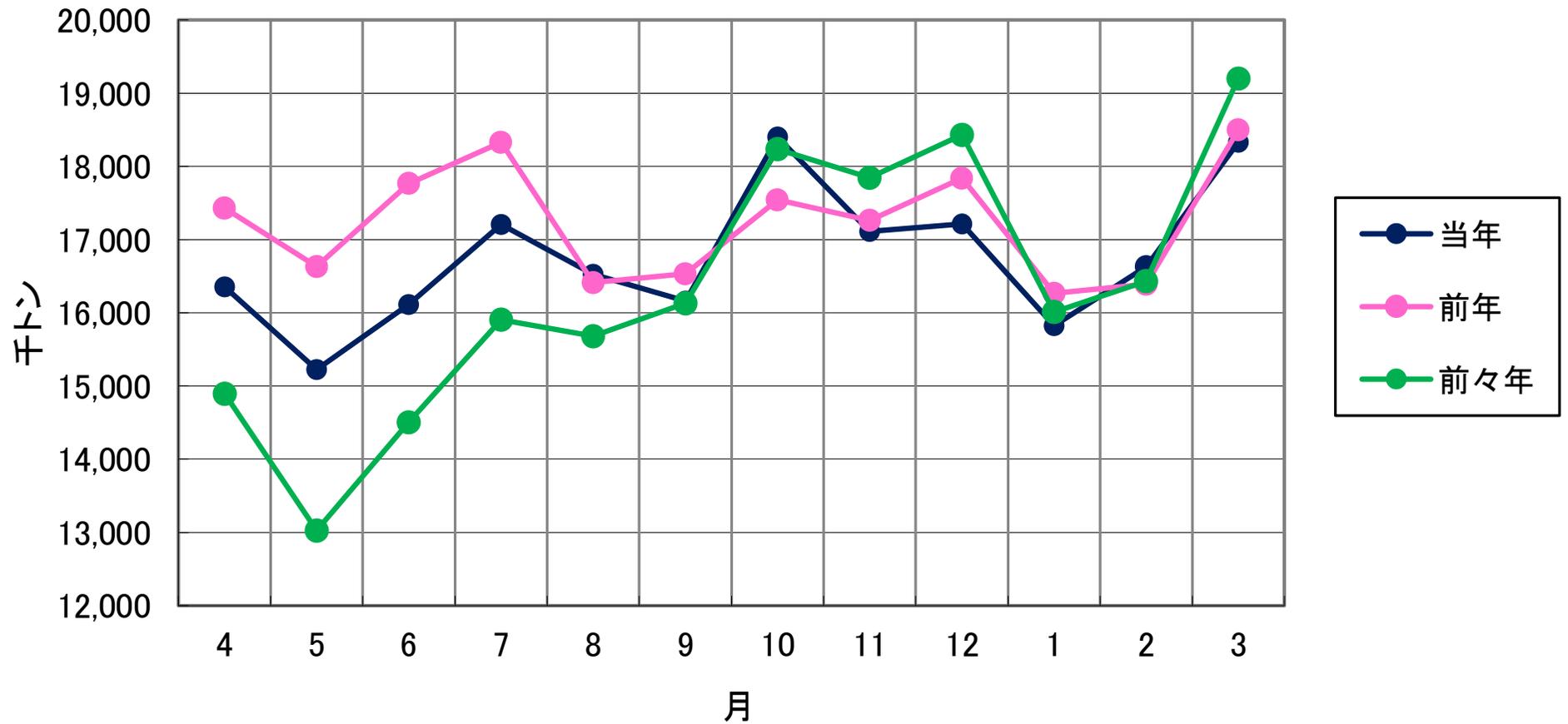
単位:千トン

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	合計
鉄鋼	2022年度	18,534	18,610	37,143
	2021年度	20,929	21,090	42,018
	2020年度	14,611	19,922	34,532
	前年対比	0.89	0.88	0.88
	前々年対比	1.27	0.93	1.08
原料 (石灰石等)	2022年度	23,376	22,859	46,235
	2021年度	24,731	24,355	49,086
	2020年度	22,211	24,261	46,472
	前年対比	0.95	0.94	0.94
	前々年対比	1.05	0.94	0.99
燃料 (石炭 ・コークス)	2022年度	6,979	8,360	15,339
	2021年度	8,758	8,287	17,045
	2020年度	7,145	7,882	15,027
	前年対比	0.80	1.01	0.90
	前々年対比	0.98	1.06	1.02
紙・パルプ	2022年度	801	866	1,666
	2021年度	916	818	1,734
	2020年度	784	894	1,678
	前年対比	0.87	1.06	0.96
	前々年対比	1.02	0.97	0.99
雑貨	2022年度	14,029	13,516	27,544
	2021年度	13,560	13,434	26,994
	2020年度	12,282	13,354	25,635
	前年対比	1.03	1.01	1.02
	前々年対比	1.14	1.01	1.07
自動車	2022年度	19,835	24,629	44,464
	2021年度	19,921	20,843	40,764
	2020年度	19,081	24,673	43,755
	前年対比	1.00	1.18	1.09
	前々年対比	1.04	1.00	1.02
セメント	2022年度	14,033	14,668	28,700
	2021年度	14,280	14,965	29,245
	2020年度	14,032	15,168	29,200
	前年対比	0.98	0.98	0.98
	前々年対比	1.00	0.97	0.98
貨物船計	2022年度	97,586	103,506	201,092
	2021年度	103,095	103,792	206,887
	2020年度	90,146	106,154	196,300
	前年対比	0.95	1.00	0.97
	前々年対比	1.08	0.98	1.02

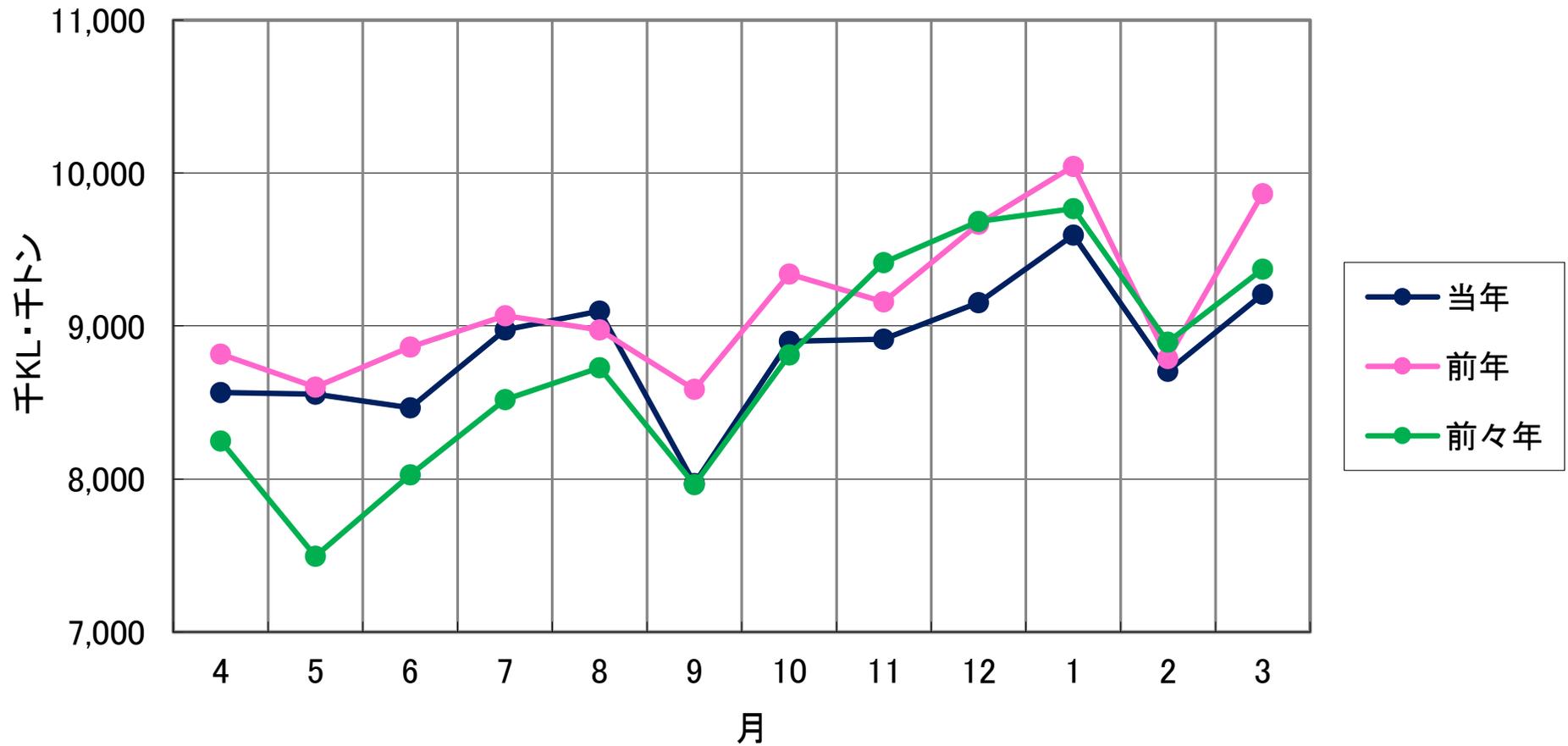
単位:千KL・千トン

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	合計
黒油	2022年度	13,574	13,937	27,511
	2021年度	13,124	14,594	27,718
	2020年度	12,016	14,546	26,561
	前年対比	1.03	0.95	0.99
	前々年対比	1.13	0.96	1.04
白油	2022年度	28,004	30,096	58,100
	2021年度	28,629	30,945	59,573
	2020年度	28,011	30,626	58,637
	前年対比	0.98	0.97	0.98
	前々年対比	1.00	0.98	0.99
ケミカル	2022年度	4,224	4,177	8,401
	2021年度	4,610	4,403	9,013
	2020年度	3,535	4,038	7,574
	前年対比	0.92	0.95	0.93
	前々年対比	1.19	1.03	1.11
高圧液化	2022年度	2,886	3,276	6,162
	2021年度	3,318	3,546	6,864
	2020年度	2,591	3,545	6,135
	前年対比	0.87	0.92	0.90
	前々年対比	1.11	0.92	1.00
高温液体	2022年度	539	519	1,058
	2021年度	639	666	1,305
	2020年度	560	677	1,237
	前年対比	0.84	0.78	0.81
	前々年対比	0.96	0.77	0.85
耐腐食	2022年度	2,398	2,470	4,868
	2021年度	2,584	2,710	5,294
	2020年度	2,269	2,515	4,783
	前年対比	0.93	0.91	0.92
	前々年対比	1.06	0.98	1.02
油送船計	2022年度	51,624	54,475	106,099
	2021年度	52,904	56,864	109,768
	2020年度	48,981	55,946	104,927
	前年対比	0.98	0.96	0.97
	前々年対比	1.05	0.97	1.01

内航輸送主要元請オペ【貨物船】 輸送実績の推移



内航輸送主要元請オペ【油送船】 輸送実績の推移

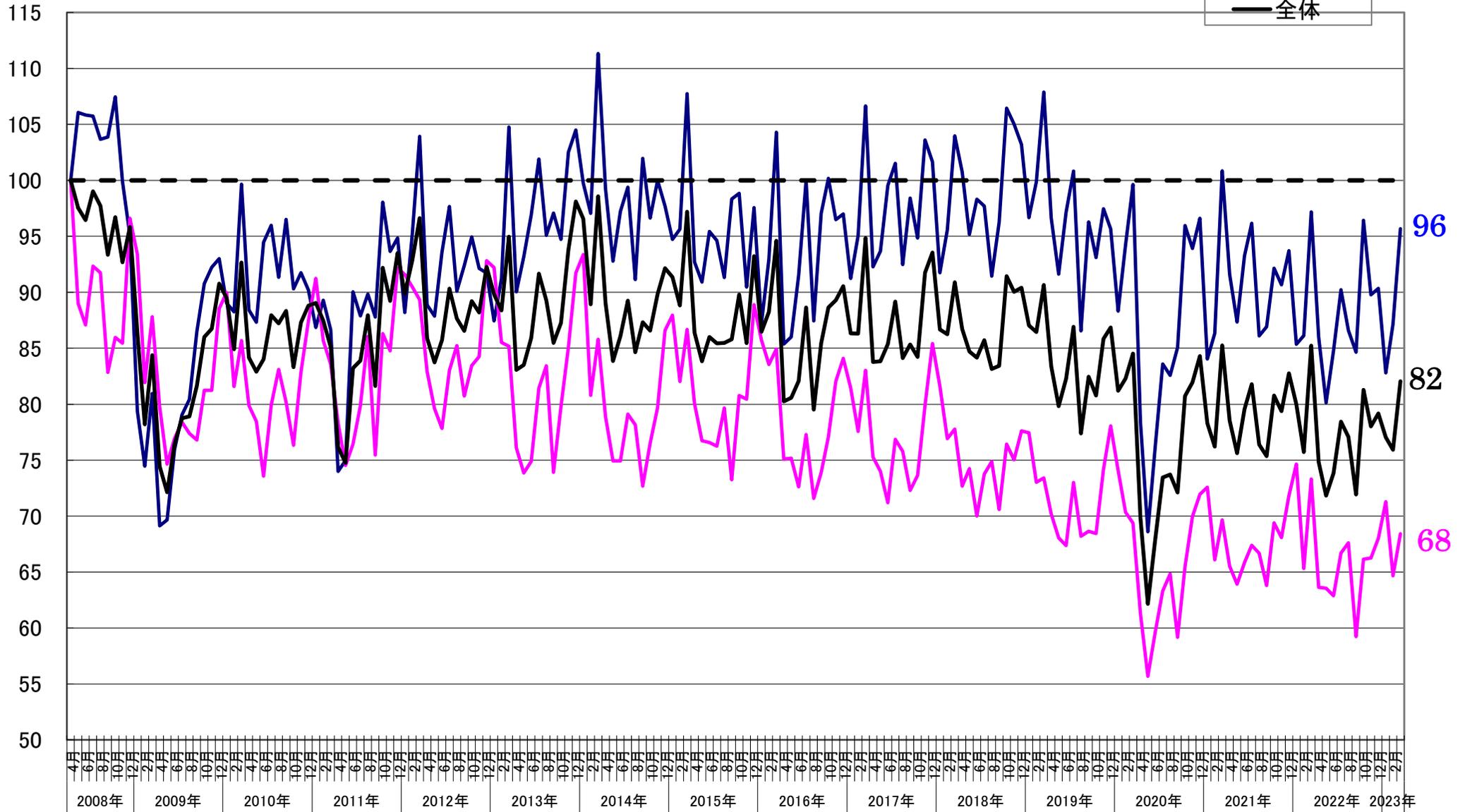




指数  
2008年4月 = 100

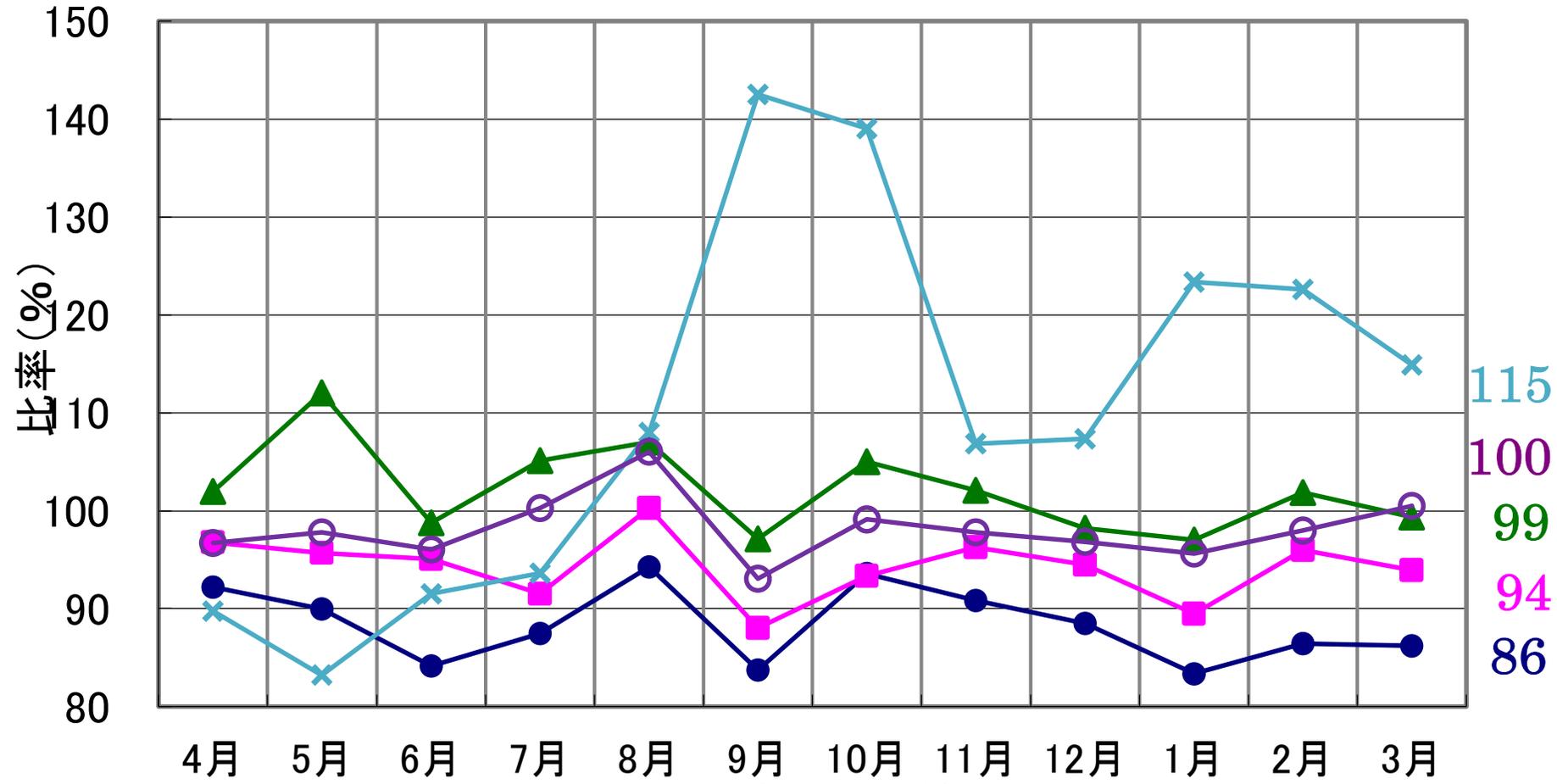
### 輸送実績の推移<輸送量> (指数表示)

- 貨物船
- 油送船
- 全体



### 【貨物船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

● 鉄鋼    ■ 原料    ▲ 雑貨    × 自動車    ○ セメント



2022年3月分

# 【油送船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>

● 黒油      ■ 白油      ▲ ケミカル      × 特タン船

